



セメント系固化材
ユースタビラー

US70 シリーズ

UBE三菱セメント株式会社

Mitsubishi UBE Cement Corporation
〒100-8521 東京都千代田区内幸町2丁目1番1号 飯野ビルディング
Tel : 03-6275-0353 Fax : 03-6275-0384
<https://www.mu-cc.com>

北海道支店 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6-2-2 札幌センタービル 電話 011-231-7134	四国支店 〒760-0050 高松市亀井町 5-1 百十四ビル 電話 087-863-0364
東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区1番町4-1-25JRE東二番丁スクエア 電話 022-711-5712	中国支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町 2-1-22 広島興銀ビル 電話 082-247-9525
東京支店 〒100-8521 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 電話 03-6275-0390	九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-12-20 日之出天神ビル 電話 092-752-6111
北陸支店 〒920-0031 金沢市広岡 3-1-1 金沢パークビル 電話 076-233-5141	沖縄営業所 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-12-12 ニッセイ那覇センタービル 電話 098-863-1121
名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 電話 052-222-2621	本社 営業部 〒100-8521 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 電話 03-6275-0353
大阪支店 〒530-6028 大阪市北区天満橋 1-8-30 OAP タワー 電話 06-6357-2905	



UBE三菱セメント株式会社
Mitsubishi UBE Cement Corporation

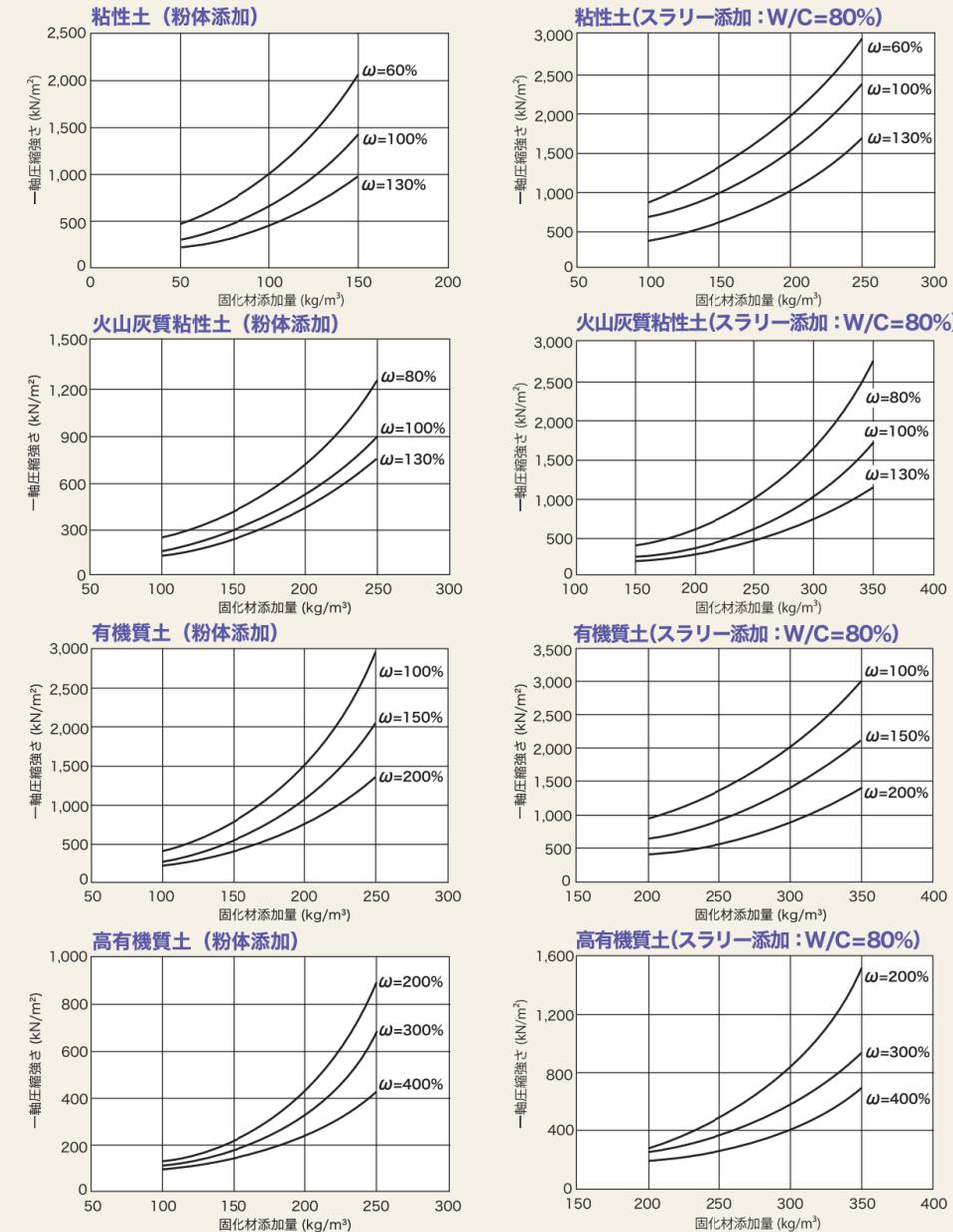
特殊土用固化材(火山灰質粘性土用・高有機質土用)

ユースタビラー70シリーズ

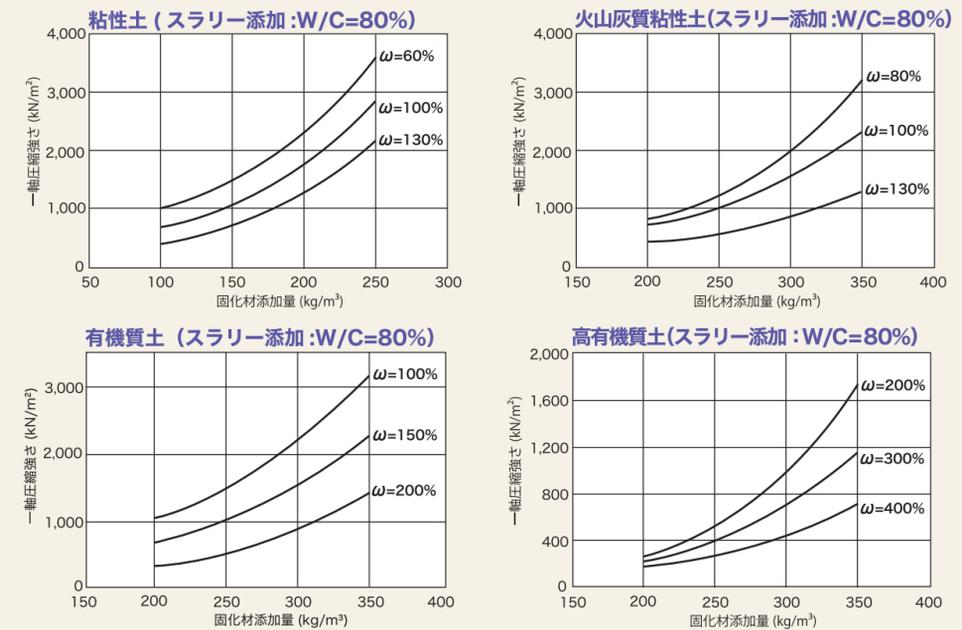
ユースタビラー70シリーズは火山灰質粘性土や高有機質土の改良に適しており、六価クロム溶出量を抑制する効果も備えております。特にユースタビラー75はユースタビラー70に比べより高強度に改良することが可能です。

※当製品には極微量の六価クロムが含まれております。施工に関しては事前に六価クロム溶出試験を行い、溶出量が土壌環境基準を満足することをご確認の上ご使用願います。

ユースタビラー70(US70)



ユースタビラー75(US75)



発塵抑制型固化材(特殊土用固化材/火山灰質粘性土用・高有機質土用)

ユースタビラースーパー7(USS7)

ユースタビラースーパーは施工時における固化材の散布・混合時に発生する発塵量を大幅に減少させ、周辺環境や労働環境の保全に大きな役割を果たします。
固化性能はユースタビラー70と同等です。

ユースタビラー取扱上のごお願い

保管上のごお願い

ユースタビラーは、水が侵入しないように地面に直接置かずかさあげをして保管し、できるだけ早く使用してください。降雨の恐れがある場合、湿度が高い場合にはビニールシート等で覆って、風でとばないようにロープ等で固定してください。水掛かり等が確認された場合は、使用をお控えください。

安全衛生上のごお願い

ユースタビラーは水と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり粘膜に炎症を起こします。特に目に入った場合はきわめて危険ですので、ご使用の際は以下のことに注意ください。

1. 直接、皮膚にふれないようにしてください。目に入れないでください。吸い込まないでください。口に入れないでください。
2. 必ず、保護手袋、防塵メガネ、防塵マスクを着用してください。
3. 発塵に注意し、十分に換気してください。
4. 万一目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、直ちに専門医の診察を受けてください。
5. 万一皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。
6. 子どもに触れさせないでください。

フレコン取扱上のごお願い

1. 吊上げの際
吊ロープ又は吊ベルトはフックに正しく掛け、片吊はしないでください。急な吊上げ・吊下ろし・横引きはしないでください。
2. 排出の際
吊り上げたフレコンの下に入って、開口しないでください。開口部が地面にふれないように吊上げて排出してください。内容物は残留しないよう全部排出してください。

使用上のごお願い

1. ユースタビラーは土を改良するための固化材であり、モルタル及びコンクリート等のセメント代替として使用しないでください。
2. 改良効果はユースタビラーと対象土との混合割合に大きく影響しますので、均一になるまで十分に混合してください。
3. 対象土とユースタビラーの混合不良又はユースタビラーを過剰添加した場合には、膨張して亀裂が発生することがあります。

環境への影響

1. ユースタビラーによって改良された土は一般に pH=10~12のアルカリ性を示します。しかし、炭酸ガス及び粘土鉱物の作用によって、徐々にアルカリ性から中性に進んでいきます。
2. 一般の植物への影響はほとんどありません。アルカリ土壌に弱い植物に対しては、土の入れ替えの必要がある場合があります。